

# 進路便り

第3号  
令和6年7月5日  
伊良波中学校

地区夏季大会の終わり、県大会出場を獲得した部や残念ながら3年生が引退してしまった部などそれぞれありました。これまで一緒に汗を流した友達との思い出はこの後もずっと心に残ることだと思います。何かと気持ちの切り替えが難しい時期ですが、3年生はいよいよこれからはより本格的に進路について考えなくてはなりません。今年度、最初の高校の体験入学、「沖縄工業高校ツアー」が実施されて本校から3人の生徒が参加してきました。今回はそのときの様子を紹介していきます。（紹介するのがだいぶ遅れてしまいました）

## 沖エツアー 6月5日（水）



建築科は最初に校歌を歌ってました



ドラム缶を再利用した生徒作品



生活情報科は高校生が案内してくれました



石けん作りを外から見学しています



### <体験を通しての感想>

全体的に広い学校という印象だった。実習などでは自販機で飲み物を買ったりなど少し自由だと思った。情報電子科では、パソコンを使った授業や回路を組み立てたりなどが多くとわかった。また検定では40分間の間に回路を組み立て、音を鳴らすというものがあるとわかった。生徒、先生方は優しい印象で良いと思ったし、明るく楽しそうだった。思ったよりも体験に来ていた数が多かったため、落ちないように入試に備えて頑張りたいと思った。

### <体験を通しての感想>

一番見たかった建築科がタイミングが悪かったから少し残念だと思ったけど、他の学科もなかなか面白かった。特に工業化学科と土木科が面白そうだった。工業化学は石けん作りをしていて、水酸化ナトリウムと他の何かを混ぜて作ると言っていました。土木はコンクリートの中に鉄骨を入れてコンクリートの耐久テスト行っていました。コンクリートの広さや大きさが鉄骨の量が変わるらしいです。

### <体験を通しての感想>

各学科、1年・2年・3年で学ぶことがどんどん変わっていくことがわかった。石けんは水酸化ナトリウムとしぼう酸を中和させて長い時間おいとくことができることや水と土をいい具合に組み合わせるとコンクリートを作ることが知れた。部活を見学しにいてみて、軽音部では1階と2階で部活をやっている人のテンションが違いすぎてびっくりした。

生活情報科

建築科

電子機械科

工学機械科

情報電子科

土木科

### 体験入学・学校説明会

3学年の掲示板にも張り出されていますが、各高校の体験入学の予定日が県教育委員会のHPに掲載されています。各自で気になる高校については情報を収集してなるべく参加するようにしましょう。実際の雰囲気を感じることで目標を具体的にイメージすることができると思います。